

住宅改修に係る承諾書

建物所有者が、被保険者の同居親族である場合は、承諾書を作成する必要はありません。

第9号様式（第6条関係）

住宅改修に係る承諾書

令和2年 4月 1日

建物所有者の氏名、住所、被保険者との関係、電話番号を記入してください。

建物所有者の認印を押印してください。

住宅改修の承諾年月日を記入してください。

1 建物所有者（甲）

所有者氏名	京都次郎	被保険者との関係	実弟
住所	京都市中京区△△△ 電話 075 (222) 2222		

私（甲）は、乙が介護保険法に基づく住宅改修を行うために下記建物の改修を行うことを承諾します。

被保険者の氏名、被保険者番号（介護保険被保険者証を確認してください）、住所を記入してください。

2 被保険者（乙）

氏名	京都太郎	被保険者番号 (10001 - 00000)
住所	京都市 中京区 〇〇〇	

所在地が2の住所と同じ場合は「上記2の住所に同じ」のチェックボックスにレ点を入れることで、所在地の記載を省略することができます。

3 対象建物の表示

所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 上記2の住所に同じ 京都市 区
構造・規模	木造 (99.9 m ²)

対象建物の所在地、構造・規模を記入してください。

注 建物所有者（甲）が被保険者（乙）の同居親族